

作成日 2024年 11月 7日  
(最終更新日 20 年 月 日)

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院に入院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 看護部 5階西病棟では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用していただく研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

回復期リハビリテーション病棟看護師における退院後を見据えた目標設定の実践と工夫～「できるADL」を「しているADL」にするために～

#### 2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 看護部 5階西病棟 山本亜耶佳

#### 3. 研究の目的と意義

退院後の生活を見据えた目標設定ができていないスタッフの工夫点や思考を明らかにし、共有することで、患者が「(将来)する(ようになる)ADL」に対する目標設定を行うことができ、病棟全体の「できるADL」を「しているADL」にすることにつなげていくのが目的です。そして、看護師が「する(ようになる)ADL」を見据えた目標設定を立案できるようになり、リハビリテーション看護のやりがい、看護の実践能力の向上ができ、看護の質につながると考えたので実施します。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

回復期病棟に入院された患者さんで、2022年4月1日から2024年3月31日までの期間中に入院された方

##### (2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025年3月31日まで

##### (3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

##### (4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、回復期病棟に入院された患者さんの患者背景、退院の方向性、退院後の生活について、退院後の生活を見据えた目標を設定する上で意識していることに関する情報です。

##### (5) 方法

回復期病棟に勤務するスタッフへインタビューを実施。研究責任者にてデータ分析等を実施します。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

9. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 看護部 5階西病棟

担当者：山本 亜耶佳

住所：大阪府高槻市白梅町 5-7

TEL：072-683-1212 FAX：072-683-1272

E-mail：yamamoto.ayaka@aijinkai-group.com